

14:45受

1/8

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20936報)

2020年 3月 18日 14時 30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所 (注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻 (注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類 (注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要 (注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [3月18日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 3月17日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 3月17日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 3月13日、17日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 3月17日] <p>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</p> <p>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</p> <p>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</p> <p>地下水バイパス一時貯留タンクグループ1の当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、3月19日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果 [採取日 3月12日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応 (注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2020年3月18日 11:00現在

(重要事項)
各計測値については、地震やその他の異常現象の発生を受けて、通常の使用範囲値を逸脱しているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測値も存在している。プラントの状況を把握するために、このような計測値の不確かさも考慮したうえで、当該の計測値から得られる情報を活用して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 3.1 m ³ /h CS系: 0.0 m ³ /h (3/18 11:00 現在)	給水系: 0.0 m ³ /h CS系: 3.2 m ³ /h (3/18 11:00 現在)	給水系: 0.0 m ³ /h CS系: 3.6 m ³ /h (3/18 11:00 現在)	給水系: 0.0 m ³ /h CS系: 3.6 m ³ /h (3/18 11:00 現在)
原子炉圧力容器底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 15.0 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 14.8 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 14.8 °C (3/18 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 19.4 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 19.7 °C (3/18 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 18.6 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 17.5 °C (3/18 11:00 現在)	
原子炉格納容器内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 15.0 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 14.8 °C (3/18 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 19.3 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 19.3 °C (3/18 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 19.0 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 17.0 °C (3/18 11:00 現在)	
原子炉格納容器圧力	0.40 kPa g (3/18 11:00 現在)	2.98 kPa g (3/18 11:00 現在)	0.39 kPa g (3/18 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH-A): - Nm ³ /h (RVH-B): 15.59 Nm ³ /h (JP-A): 15.05 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (3/18 11:00 現在)	RPV-A: 6.79 Nm ³ /h RPV-B: 6.77 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (3/18 11:00 現在)	RPV-A: 8.17 Nm ³ /h RPV-B: 8.55 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (3/18 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器ガス管理システム排気流量	23.1 m ³ /h (3/18 11:00 現在)	15.36 Nm ³ /h (3/18 11:00 現在)	19.77 Nm ³ /h (3/18 11:00 現在)	
原子炉格納容器水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (3/18 11:00 現在)	A系: 0.03 vol% B系: 0.02 vol% (3/18 11:00 現在)	A系: 0.12 vol% B系: 0.10 vol% (3/18 11:00 現在)	
原子炉格納容器放射能濃度 (Xe-135) ※2	A系: 指示値 7.60E-04 検出限界値 3.80E-04 B系: 指示値 1.03E-03 検出限界値 3.50E-04 (3/18 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 (3/18 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.1E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 2.1E-01 (3/18 11:00 現在)	Ba/cm ³ Ba/cm ³
使用済燃料プール水温度	20.0 °C (3/18 11:00 現在)	20.2 °C (3/18 11:00 現在)	18.9 °C (3/18 11:00 現在)	※5 (3/18 11:00 現在)
FPC 燃料プールの水位	3.75 m (3/18 11:00 現在)	4.71 m (3/18 11:00 現在)	2.58 m (3/18 11:00 現在)	67.3 X100mm (3/18 11:00 現在)

※4: 異常発生停止中
※5: 4号機燃料プール水位調整一時的に停止中
※6: 作業中停止、水位調整中

(計測値に関する事項)
※1: 原子炉格納容器内の水素濃度は0.00%と表示する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があります。)
※2: 原子炉格納容器内の放射能濃度はXe-135の放射能濃度を指し示す。
※3: 指示値は放射能濃度の測定値と異なる場合があります。原子炉格納容器内の放射能濃度はXe-135の放射能濃度を指し示す。
※4: 指示値は放射能濃度の測定値と異なる場合があります。原子炉格納容器内の放射能濃度はXe-135の放射能濃度を指し示す。

2020年3月18日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-231 (Bq/L)

Table with 17 columns (3/1 to 3/17) and 17 rows of data for I-231 measurements at various locations.

Cs-134 (Bq/L)

Table with 17 columns (3/1 to 3/17) and 17 rows of data for Cs-134 measurements at various locations.

Cs-137 (Bq/L)

Table with 17 columns (3/1 to 3/17) and 17 rows of data for Cs-137 measurements at various locations.

- <測定箇所>
①4号T/B建屋南東
②プロセスマンホール建屋北東
③プロセスマンホール建屋南東
④プロセスマンホール建屋南西
⑤プロセスマンホール建屋南
⑥プロセスマンホール建屋西側
⑦焼却工作建屋西側
⑧焼却工作建屋南東
⑨プロセスマンホール建屋南東

※I-131はサンプリング・測定を実施していないことを示す。
※⑧は⑨が検出不可であったため、地下水流の上流側として選定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑨は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/28~)
※⑩を追加で測定(2011/5/30~)
※⑪を追加で測定(2011/8/2~)
※⑫は検出限界値未満を示し、() 内に検出限界値を示す。

3/8

2020年3月18日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路					物揚場排水路				
	3月13日	3月14日	3月15日	3月16日	3月17日	3月13日	3月14日	3月15日	3月16日	3月17日
採取日	3月13日	3月14日	3月15日	3月16日	3月17日	3月13日	3月14日	3月15日	3月16日	3月17日
採取時刻	7:50	7:25	7:25	7:22	7:42	7:55	7:30	7:30	7:27	7:47
降雨量(mm/日)	0	9.5	0	1.5	0	0	9.5	0	1.5	0
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.64)	ND(0.57)	ND(0.55)	ND(0.59)	ND(0.97)	ND(0.69)	ND(0.72)	ND(0.67)	ND(0.45)	ND(0.55)
Cs-137(約30年)	6.9	6.9	3.2	3.3	5.4	1.4	1.2	1.8	1.1	1.5
全β	13	12	3.5	5.6	8.5	4.1	4.7	ND(3.3)	3.8	ND(3.0)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位: Bq/L

	K排水路					BC排水路				
	3月13日	3月14日	3月15日	3月16日	3月17日	3月13日	3月14日	3月15日	3月16日	3月17日
採取日	3月13日	3月14日	3月15日	3月16日	3月17日	3月13日	3月14日	3月15日	3月16日	3月17日
採取時刻	6:00	6:00	6:52	6:00	7:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)	0	9.5	0	1.5	0	0	9.5	0	1.5	0
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.91)	ND(0.62)	ND(1.0)	ND(0.82)	ND(0.78)	ND(0.63)	ND(0.46)	ND(0.46)	ND(0.54)	ND(0.77)
Cs-137(約30年)	11	8.4	25	12	7.2	ND(0.78)	ND(0.82)	0.91	ND(0.64)	ND(0.76)
全β	17	14	34	17	12	ND(3.2)	ND(3.2)	5.6	3.3	ND(3.1)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

* 本枠内が今回公表データ。他は3月17日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

4/8

2020年3月18日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	No.0-1 ~ No.0-17																
	No.0-1	No.0-1-2	No.0-2	No.0-3-1	No.0-3-2	No.0-4	No.1	No.1-6	No.1-8	No.1-9(注)	No.1-11	No.1-12	No.1-14	No.1-16	No.1-17		
採取時刻	3月13日																
塩素(単位: ppm)	7:49																
Cs-134(約2年)	8:31																
Cs-137(約30年)	-																
Co-60(約5年)	-																
その他	-																
γ	-																
全β	-																
H-3(約12年)	-																
Sr-90(約29年)	-																
採取日	3月13日																
採取時刻	7:16																
塩素(単位: ppm)	-																
Cs-134(約2年)	-																
Cs-137(約30年)	-																
Co-60(約5年)	-																
その他	-																
γ	-																
全β	-																
H-3(約12年)	-																
Sr-90(約29年)	-																

採取日	No.2 ~ No.3-5(注)																
	No.2	No.2-2	No.2-3	No.2-5(注)	No.2-6	No.2-7	No.2-8	No.3	No.3-2	No.3-3	No.3-4	No.3-5(注)	3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水				
採取時刻	-																
塩素(単位: ppm)	-																
Cs-134(約2年)	-																
Cs-137(約30年)	-																
Co-60(約5年)	-																
その他	-																
γ	-																
全β	-																
H-3(約12年)	-																
Sr-90(約29年)	-																

* 太枠内が今回公表データ。他は3月14日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

5/8

6/8

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

採取日	単位: Bq/L (塩素除く)																
	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17		
採取時刻							3月17日 7:45	3月17日 8:04	3月17日 7:04		3月17日 7:16	3月17日 7:45	3月17日 7:06	3月17日 7:54	3月17日 7:31		
塩素(単位: ppm)																	
Cs-134(約2年)							ND(0.51)	2,200	150		ND(0.41)	33	ND(0.37)	ND(0.30)	ND(0.41)		
Cs-137(約30年)							ND(0.53)	37,000	2,500*1		ND(0.50)	590	ND(0.56)	4.0	ND(0.44)		
その他							ND	30	ND		ND	ND	ND	ND	ND		
γ																	
全β							28,000	310,000	14,000		ND(12)	2,000	36,000	26,000	55,000		
H-3(約12年)							分析中	分析中	分析中		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中		
Sr-90(約29年)																	
採取日	3月17日																
採取時刻	7:20																
塩素(単位: ppm)																	
Cs-134(約2年)																	
Cs-137(約30年)																	
その他																	
γ																	
全β																	
H-3(約12年)																	
Sr-90(約29年)																	

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9、2-5、3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。
 * 1 過去最高値(「福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果」およびその関連の参考資料で過去に示した値との比較)

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 56号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東防波堤北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
3月17日	8:15	ND(0.78)	ND(0.48)	ND(0.52)	ND(0.51)	ND(0.42)	ND(0.49)	ND(0.45)	ND(0.39)	60	10
3月17日	8:05	ND(0.62)	ND(0.49)	0.82	1.0	4.0	ND(0.70)	ND(0.62)	ND(0.30)	90	10
3月17日	7:37	-	ND(12)	15	ND(12)	ND(12)	14	ND(13)	ND(13)		
3月17日	7:12	-	-	-	-	-	-	-	-	60,000	10,000
3月17日	7:17	-	-	-	-	-	-	-	-	30	10
3月17日	7:18	-	-	-	-	-	-	-	-		
3月17日	7:16	-	-	-	-	-	-	-	-		

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
3月17日	7:12	ND(0.32)	ND(0.20)	ND(0.27)	ND(0.42)	ND(0.42)	ND(0.42)	ND(0.42)	ND(0.42)	ND(0.42)	60	10
3月17日	7:10	0.47	0.28	ND(0.36)	0.63	0.63	0.63	0.63	0.63	0.63	90	10
3月17日	7:20	ND(13)	ND(13)	ND(13)	ND(13)	ND(13)	ND(13)	ND(13)	ND(13)	ND(13)		
3月17日	7:14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60,000	10,000
3月17日	7:17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	10

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

7/8

2020年3月18日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一 廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果

単位: Bq/L

	Gr1 (グループ1)		運用目標	※1 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2020年3月12日	2020年3月12日			
採取時刻	7:31	7:31			
貯水量 [m ³]	2,140	2,140			
セシウム134	ND(0.50)	ND(0.54)	1	80	10
セシウム137	ND(0.68)	ND(0.53)	1	90	10
その他ガンマ核種	検出なし	検出なし	検出されないこと		
全ベータ	ND(0.59)	ND(0.58)	5(1) ^(注)		
トリチウム	120	130	1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 日本分析センター

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/L に下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134、セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

8/8

14:45受

1/2

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20937報)

2020年 3月18日 19時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。</p> <p>・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 3月16日]</p> <p>今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。</p> <p>【公表区分：その他】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2020年3月18日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一 廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	3月16日	3月16日	3月16日	3月16日
採取時刻	7:10	9:10	7:00	9:14
Cs-134(約2年)	86	54	190	ND(8.4)
Cs-137(約30年)	1,300	740	3,100	40
全β	1,700	2,100	4,300	99
H-3(約12年)	130	330	120	120

* NDは検出限界値未滿を表し、()内に検出限界値を示す。

2/2

16:30 受

1/1

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20938報)

2020年 3月 18日 16時 25分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第20934報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクJに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 10時22分 ・排水終了 : 14時52分 ・排水量 : 669m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p>
※添付の有・無	無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

17:40受

1/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20939報)

2020年 3月18日 17時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第20857報他でお知らせしたとおり、1号機から3号機の原子炉注水設備において、2号機復水貯蔵タンクの運用開始に向け、1号機から3号機の原子炉注水システムをCST炉注水システムから高台炉注水システムに切替えし、CST炉注水ポンプを循環運転としておりましたが、運転状態の確認完了に伴い、原子炉注水設備の通常運転時の水源として2号機復水貯蔵タンクの運用を本日より開始しました。</p> <p>運用開始に伴い、16時21分、原子炉注水量を以下のとおり変更しました。 また、運用開始後の設備に異常がないことを確認しました。</p> <p><原子炉注水量変更> 高台炉注水システムからCST炉注水システムに切り替え</p> <p>1号機 CST炉注水システム 給水系原子炉注水量 : 0m³/h → 3.1m³/h 1号機 高台炉注水システム 給水系原子炉注水量 : 3.1m³/h → 0m³/h 2号機 CST炉注水システム 給水系原子炉注水量 : 0m³/h → 3.0m³/h 2号機 高台炉注水システム 炉心スプレイ系原子炉注水量 : 3.3m³/h → 0m³/h 3号機 CST炉注水システム 給水系原子炉注水量 : 0m³/h → 3.0m³/h 3号機 高台炉注水システム 炉心スプレイ系原子炉注水量 : 3.7m³/h → 0m³/h</p> <p>【公表区分:E】 ※添付の有・<input checked="" type="radio"/>無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。